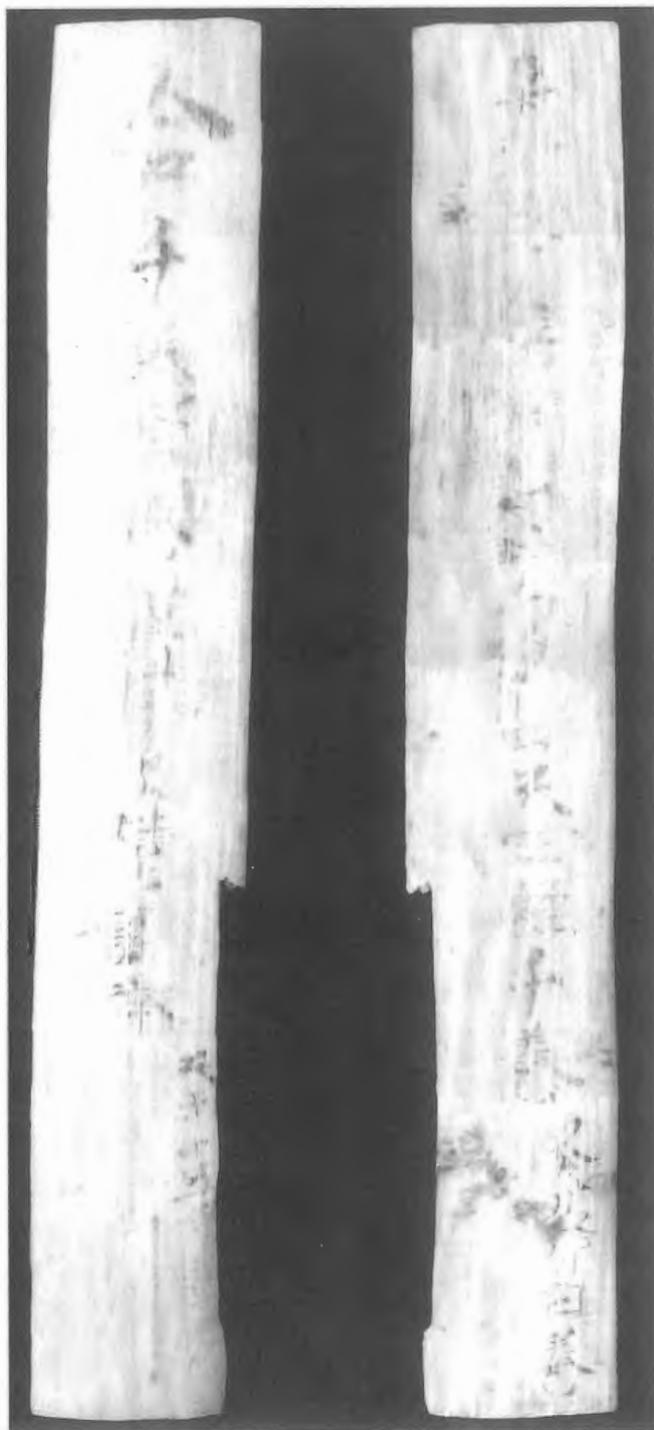


(裏)

(表)



## 一枚の“木簡”<sup>もっかん</sup>は語る

遠くいにしえのことを

写真の「木簡」は、昨年12月に江平遺跡(小高)から出土されたものです。  
この「木簡」は、長さ24cm、幅4cm、厚さ3〜4mmの大きさで、その内容から8世紀のものであり、とても貴重な遺物であることが明らかになりました。

(6・7ページに記事)

# 健全な行財政の確立をめざし

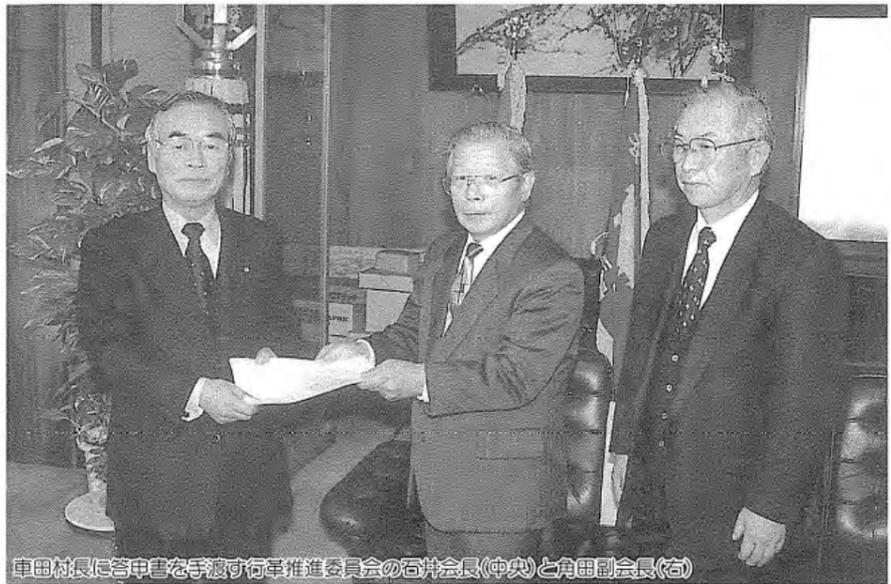
# 「新」玉川村行政改革大綱を策定

## 推進期間は平成12年度から5年間

地方自治体の行財政をめぐる環境は、以前にも増して厳しく、更に少子高齢化や産業構造の変化が急激な勢いで進んで来ています。また、介護保険制度の導入や環境問題の取り組みなど新たな行政課題も出てきており、それらに対応できる行財政の確立をめざして、このたび村では、「新」玉川村行政改革大綱」を策定しました。

## 新たな行政課題に 対応できる自治体へ

本村では、昭和61年3月に初期の行政改革大綱を策定し推進してきましたが、バブル経済の崩壊などで自治体を取り巻く環境は一段と厳しくなり、このため村では、行財政の見直しを行い平成8年3月に玉川村行政改革大綱を策定し、平成10年度を目標年次として3年間、大綱に基づいた行政改革の推進をしました。昨今、「地方分権の推進」が最大の行政課題となつてきて



車田村長に各申書を手渡す行革推進委員会の石井会長(中央)と角田副会長(右)

- (大綱策定までの経過)
- ◆ 9・11・14：自治事務次官より地方公共団体の行政改革推進のための指針の通知が入る
  - ◆ 11・8・31：村の行政改革の推進について村事務改善委員会に諮問する
  - ◆ 11・8・31～12・21：村事務改善委員会が6回にわたつて委員会を開催し検討をする
  - ◆ 11・12・13：県より行政改革推進について指導を受ける
  - ◆ 11・12・27：村事務改善委員会より答申される
  - ◆ 12・1・7：村の行政改革の推進について村行政改革推進委員会に諮問する
  - ◆ 12・1・7～1・28：村行政改革推進委員会を3回にわたつて開催し検討をする
  - ◆ 12・2・3：村行政改革推進委員会の石井会長より答申される
  - ◆ 12・2・9：第1回村行政改革推進本部会議を開催
  - ◆ 12・2・17：第2回村行政改革推進本部会議を開催、新玉川村行政改革大綱を策定
  - ◆ 12・2・25：大綱を村議会全員協議会で説明
- (注)
- 「事務改善委員会」→村職員の中から村長が任命した7名以内の者で構成する長の諮問機関
  - 「行政改革推進委員会」→村政についての識見者10名以内で構成し、行政改革の推進について調査審議する機関
  - 「行政改革推進本部会議」→村長、三役、各課長で組織し行政改革大綱の策定及び実施の推進を図る機関

## 「新」行財政改革の具体的方策 6つの大きな柱

行財政改革は、村が地域における総合的な行政主体として、住民並びに議会との相互信頼と協力により推進をして課題解決ができるものです。

行財政全般について、最少の経費で最大の効果を上げることが自治体の責務です。

行政改革の推進にあたっては、職員一人ひとりが行政改革推進の担い手となつて、住民の理解と協力のもと、その内容を公表して進めることが重要です。

ここでは、今回、新たに策定された行政改革大綱の概要を村民の皆さんにお知らせします。

### 1 事務事業の 整理合理化等の見直し

- ◆事務事業について
- (1)各種届出などの事務手続きの簡素化  
根拠法令に抵触しない申請及び届出は、押印を省略できるよう検討し、簡素化を図る
  - (2)各種証明手数料及び使用料  
検討委員会等を設置して他市町村の状況を参考にし5年毎を目途に検討を行う
  - (3)用地取得による登記申請事務  
村が取得した土地の登記未了事務の処理体制の整備を図る
  - (4)公共工事
    - ①必要性や効果などを十分に判断して計画する
    - ②コストを意識した設計、積算に努める
  - (5)各課における年度内の重点目標の公表
  - (6)税及び使用料収納の向上
    - ①口座振替取扱金融機関を拡大し、納税者の利便を図る
    - ②地方税などの滞納整理を実施し、徴収率の向上に努める
    - ③住宅使用料等の未納は、受益者負担の公平性から収納率の向上を

### 2 時代に即した 組織・機構の見直し

- ◆組織・機構
- (1)介護保険制度の円滑な導入・住民へのきめ細かなサービス
  - ①国民健康保険、老人保健(医療)、介護保険の事務を「保険係」に一元化を検討して住民福祉の向上に努める
  - ②介護保険事務を支所の所掌事務に加え、窓口事務のサービス向上に努める
  - (2)保健センターの機能充実  
住民の健康管理機能を発揮させるため保健衛生部門の業務を集中し行うことが望ましい
  - (3)支所の職員体制の検討
- ◆審議会・審査会・協議会・委員会
- (1)整理合理化
    - ①目的が達成され会議の招集がなく、条例などに基づかない審議会等は整理の方向で検討する
    - ②任期があるものは、定期的な委嘱と会議の開催に努め、住民の意

見が反映されるようにする

- ③設置目的などが類似した審議会などは整理統合について検討する
- ④新たに取り組みが必要な場合は、速やかに条例整備による審議会を設置して処理に当たる

(2) 委員の委嘱など

- ① 充て職によらない人選に配慮する
- ② その職にふさわしい人選を行い、組織の活性化を図る
- ③ 女性の登用

女性の社会進出による男女共同参画社会の形成を図るため、女性の積極的登用に努める

◆外郭団体の運営

村補助金交付団体等の外郭団体の運営のついて事業評価による検討を行い、必要な措置を講ずる

### 3 適正化の推進

◆職員的能力開発による効果的な行政運営

- ① 職員の提案制度を活用するため、提案強調月間を設定し提案できる環境づくりに努め、効果的な行政運営をめざす
- ② 担当専門分野の研修を受講させ、事務能力の向上を図る
- ③ 職員自ら進んで研修及び資格取得のできる環境を整備する
- ④ 県など自治体間人事交流等による長期研修の機会を設定する

◆職員の給与など

- ① 給与等については、国・県等に配慮した適正な水準を確保する
- ② 超過勤務手当の支給には、限度額を設定し人件費の削減に努める
- ③ 旅費は、県・近隣市町村の実態を調査して見直しを図る

◆各職場の事務量の点検

- ① 移譲事務に対する事務執行体制の整備を図る
- ② 新規行政需要に対しても職員の増員を抑制し、配置転換等に対応する
- ③ 定員管理の適正化を図るため、5年間で職員数2%の削減を目標とする

### 4 地方分権に即応した業務の推進

◆地方分権に対応した事務の受入れ

- (1) 県から示された権限移譲事務
  - 県が移譲適当と判断した各事務について、分野ごとに検討し県と村の合意形成の上で受入れ、周辺市町村とサービス水準に格差が生じないように配慮に努める
- (2) 法定受託事務
  - 機関委任事務に代わり、地方公共団体が処理する法定受託事務が法律により制度化され、その事務処理にあたっては実施時期に応じた体制整備を行い行政支援について国・県へ要望する
- (3) 条例・規則等の整備
  - 地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律「地方分権推進一括法」の成立に伴い、移譲事務及び法定受託事務の執行のため、その条例等の制定をすとも、既存の条例・規則等に矛盾や法律に抵触することがないよう整備を図る

「法定受託事務とは？」

国の事務を法令の委任により自治体が行っていた機関委任事務を、国の地方分権推進委員会は、これを中央集権型行政システムの根幹とみて廃止を勧告。そして、これらの事務のうち国がその適正な処理を確保する必要があるが、しかも自治体において実施するのが利便と思われる事務については、自治体が処理することとしました。この事務を法定受託事務といえます。

### 5 行政事務のOA化の推進による行政サービスの向上

◆OA化による事務の効率化

- ① 電算室の設置と技術者の確保を検討する
- ② 農業集落排水事業使用料徴収事務のOA化は、竜崎地区、岩法寺地区の繋ぎ込みが完了してから実施する
- ③ 職員給与の口座振込は、実施の方向で検討する
- ④ 農家台帳整備事業は、地積調査管理業務システムソフトで対応を検討し、電算機器の単独導入を見合わせる

### 6 民間委託の推進について

◆OA化の推進による行政サービスの向上

戸籍事務のOA化による行政サービスの向上について検討する

◆地積調査管理事業電算システムの活用

土地利用・都市計画・農振計画等への活用を検討し、事務の効率化に努める

◆学校給食の調理業務の委託

共同調理場を活用した調理業務の民間委託を検討する

◆道路維持補修業務の委託

村道等の敷砂利、グレーダーによる均し作業及び路肩の草刈り等を民間に委託し、交通の安全確保に努める

◆公用車の運転業務の委託

村長公用車、中型バスなど特定車両の運転業務を民間に委託する

◆用務員業務の委託

引き続き民間委託として対応する

◆シルバー人材センターの活用

公共施設の環境整備のため、シルバー人材センターの活用を検討する

### その他

◆消費的経費の削減

行政経費全般について無駄を省き、職員のコスト削減意識を高め、適正な予算執行に努める

特に、次の事項を重点的に推進する

- ① 各種出張のため公用車の計画的な整備充実により有効利用を図る
- ② 冷暖房機器は、こまめな運転により適正な温度を保ち、燃料及び消費電力の節減を図る
- ③ コピー機と印刷機は、印刷枚数により使い分けをする
- ④ 同一箇所への複数文書の同日発送がないように、各課連携を図り、郵便料の節減に努める

## 第4回 よい歯のコンクール

平成11年度第3回「よい歯のコンクール」の表彰式が、1月21日(金)に村保健センターで行われ、次の子供たちが表彰されました。



鈴木 淳平くん  
(北須蓋・竹野)



仁井田 聡くん  
(竜崎・健)



上野 栞ちゃん  
(竜崎・正幸)

## “あなたの一票 明るい未来”

# 玉川村議会議員一般選挙

# 3月26日(日)投票

## 棄権しないで投票しましょう

投票日に投票所へ行けない方は不在者投票ができます。

◎ 場 所 玉川村役場

◎ 期 間 3月21日(火)～3月25日(土)まで (8時30分～20時)

◆行き届く行政サービス

- (1) 村営住宅玉川団地について、自治会組織化の方向で指導を検討する
- (2) 民間賃貸住宅の管理者に組長等選任を依頼し、きめ細かな行政が行き届くように努める

江平遺跡

# 全国初の「木簡」が出土

## 「続日本紀」と一致、ロマンあふれる大発見



◎印付近から木簡は発見された

『江平遺跡』は、阿武隈川東岸の河岸段丘上にあり、玉川工業団地の北隣に位置しています(写真参照)。面積が約5万㎡を超える遺跡であり、福島県教育委員会では、平成9年度から福島空港・あぶくま南道路建設工事に伴い、県文化センターに委託して発掘調査を実施してきました。

## 国立歴史民俗博物館で鑑定 木簡の概要が判明

平成11年度の発掘調査も昨年4月から実施していましたが、さる12月に「木簡」(表紙写真)が出土しました。福島県教育委員会は、この木簡の文字の解読を国立歴史民俗博物館・総合研究大学院大学の平川南教授に依頼していたところ、木簡の記載内容の概要が明らかになったことから、

2月16日に中間発表を行いました。中間発表によると、この木簡は、奈良時代の天平十五年(西暦743年)に仏教の教えに基づいて、国家の繁栄と平安を目的とした鎮護国家の思想による經典の読経が行われていたことを示したものと判明しました。

奈良時代の經典が書かれた木簡としては、全国で2例ありますが、地方の読経会の実を示すものとしては全国で初めての発見であり、大変貴重な遺物の発見となりました。

(木簡に書いてあった文字)

(表) 最勝王経 功徳四天王經 千卷

(裏) 合千卷 百卷 謹啓 万呂精誦奉

(木簡の文字の意味)

(表) 最勝王経の中で、仏の教えである大辨天品・功徳品・四天王品の三品を千卷、加えて大般若経を百卷  
(裏) 合わせて千卷、百卷を皆万呂という人物が、いっしょに読経し奉った  
天平十五年三月二(または三)日

### 語句の解説

『木簡』→墨書した木片のこと。紙の乏しかった古代には、伝達文書、帳簿、貢進書の荷札などに用いられた。  
『鎮護国家』→仏法によって国家を鎮定し保護すること。  
『聖武天皇』→在位は724年から749年まで。国分寺の造営や東大寺大仏の詔を發した。

『皆万呂』→今回、発見された木簡に出てくる人物。  
『最勝王経』→仏教の經典の一つ。仏教にも旧訳と新訳とがあり、新訳に属すとみられる。旧訳の金光明経は飛鳥京や藤原京、最勝王経は平城京で用いられたとされている。  
『続日本紀』→文武天皇即位の年(697年)から791年までの約百年にわたる奈良時代の根本史料である。  
『殺生』→生き物を殺すこと。

『法云』→多くの僧俗を集めて仏の教えを説き聞かせる会合。  
『詔』→天皇のご命令。

## 聖武天皇の命令を忠実に実践

### 一枚の貴重な木簡が伝えた

江平遺跡から出土した木簡は、天平十五年(西暦743年)3月に、「皆万呂」という人物が、最勝王経の大辨天品、功徳品、四天王品の三品について、「一生懸命にすべてを讀経し奉った」ということが書かれています。

『続日本記』によると「聖武天皇は仏教の正しい教えを

広めるため、天平十五年正月十四日から49日間の間、全国各所において金光明最勝王経を転読させ、その期間中の殺生を禁止しました。また、大養徳国(やまとこく・現在の奈良県)の金光明四天王護国之寺(後の東大寺)で、全国の

模範となる法会を行うこととした詔が記載されています。

この続日本記に記載されている天平十五年正月十四日から49日間の法会の期間(最終日は三月三日となる)は、今回、出土した木簡と年月日が合致しており、聖武天皇のご命令により皆万呂が読経をしたことが記載されています。

このように江平遺跡から出土された木簡は、奈良時代の鎮護国家の思想による施策が当時の陸奥国(東北地方)南部に位置する現在の我が村にまで浸透してきていたことを初めて立証したものです。



木簡を掘り出した最初の人 須藤 寛一さん(川辺)

## 大型住居が7軒 たて笛などを出土

江平遺跡からは木簡のほか

にたて笛や鉄製紡錘車や木製容器などが出土しました。たて笛は、読経の際の壮嚴具の一つとみられます。

また、木簡の出土された場所の近くに、同時期の竪穴住居の跡がそろって7軒が見つけられました。竪穴住居跡の中には、柱穴が6本(ふつうは4本)配置されて、一辺が約9m(ふつうは5m程度)の大型のものがあります。住居の規模や構造からこれらの住居を中心に集落がまとまっていたと考えられます。残念ながら皆万呂が居住していたという証拠はありませんでした。

『今回の木簡の出土は、当地方の奈良時代の様子がおぼろげながらも描写され現実味を帯びてきた意義は大きいです。皆万呂とはいかなる人物なのか? まだまだ古代の謎を解く重要な鍵があります。』



村文化財保護審議会会長 岩谷 浩光さん(小高)

## 貴重な遺物にびっくり

『去年の4月から発掘現場の作業員として江平遺跡に出ています。出土した時は、何だろうかと思いましたが、こんなに貴重なモノだったとは…とてもびっくりしました。』

## 聖武天皇



国家の繁栄と平安のため、仏教の正しい教えを全国に広めよう



皆万呂という人物が最勝王経などの經典を一生懸命に讀経しました

# トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題をおまちしています—  
役場総務課広報広聴係まで



元気よく縄跳びをする子供たち

## 第14回縄跳び大会

### 大野君(南須釜)が総合優勝

青少年育成村民会議南須釜地区推進協議会(小原明昭会長)主催の第14回縄跳び大会が玉川勤労者体育センターで行われました。幼稚園から一般まで121人が参加して13のクラス別と二重跳びの部で競技が行われました。なお、総合優勝は、1,129回を跳んだ大野正博君(南須釜)が優勝を飾りました。優勝者は次のとおり。

|              |        |
|--------------|--------|
| ◆小3年…塩澤祐成    | 955回   |
| ◆小4年…塩澤里美    | 1,077回 |
| ◆小5年…大野美香    | 811回   |
| ◆小6年…大野正博    | 1,129回 |
| ◆中1年…大野 名    | 1,077回 |
| ◆中2年…宗形 愛    | 1,044回 |
| ◆中3年…出場者なし   |        |
| ◆高校…25歳…有賀弘幸 | 1,622回 |
| ◆26～39歳…小針美子 | 2,166回 |
| ◆40～49歳…斎藤久子 | 2,287回 |
| ◆50歳以上…田子育良  | 2,466回 |
| ◆二重跳び(低学年)   | 塩澤 祐成  |
| ◆二重跳び(高学年)   | 小山田恵子  |

2/27

## 玉一小 道徳教育公開授業

### 豪雨災害をテーマに

2/29

玉川第一小学校(水野岩雄校長)は、平成11・12年度の2年間、文部省指定の道徳教育実践研究協力校となっており、このたび同校体育館で道徳授業研究会が開かれ、4年1組(富永陽一)の公開授業が行われました。同研究会には、文部省初等中等教育局小学校課教科調査官の押谷由夫先生をはじめ県内の小中学校教諭など約100人が参加しました。

公開授業は、一昨年の豪雨災害における地元消防団の対応から郷土愛を学ぶことをテーマに行われ、その時の竜崎分団の分団長だった柳沼栄さん(竜崎)や保護者6名がボランティアティーチャー、サポーター委員として授業に協力し充実した内容となりました。



ボランティアティーチャーの柳沼さんが豪雨災害体験を話す

## 地域づくりで意見交換

2/24

昨年3月から各行政区単位に発足した「知恵を出そう汗を流そう新しい村づくり委員会」地区委員が集まって全体会が行われました。全体会には、村から車田村長をはじめ三役、各課長が出席し、各地区委員会の代表者が1年間にわたって討議してきた事項の発表を聴きました。

なお、今年度中には地区委員会ごとに文書にまとめる作業を行い、村振興計画書の見直しのための提言として活用されることとなります。



各地区委員会の代表が発表しました



車田社協会長へ寄付金を手渡す安食会長(中央)と笹沼委員(左)

## 福祉のために 福島のために 福島空港感謝祭

福島空港感謝祭実行委員会(安食英男会長)は「福島空港感謝祭」の益金を村社会福祉協議会に寄付しました。空港感謝祭は、1月中旬に陶器市やがらくた市などを開催して大変にぎわいました。安食会長と実行委員の笹沼茂夫

2/18

さんが村長室を訪れて、車田社会福祉協議会長に「福祉に役立てください」と益金十万円を贈りました。

空港感謝祭の益金からの寄付は、昨年末では福島空港テナント会からの寄付でしたが、今年から実行委員会を組織して行われたことから、実行委員会からの寄付となりました。

なお、寄付は平成7年度から毎年行われております。

## 「さるなし俳句会」始動

2/12



俳句づくりを楽しむ会員の皆さん

「さるなし俳句会(事務局・田子ユキ子さん)は、毎月第2土曜日に月例俳句会を開催することになり第1回目がこのほど行われました。会員6名は、竹林仁さんの指導を受けて俳句づくりを楽しみました。

なお、4月からは場所を村就業改善センターに移して行う予定で、随時、会員の募集を行っています。

## 魅力ある農業経営をめざし 5組の夫婦が協定締結

2/17

家族が話し合い、個人を尊重し、共通の目的を明確にして魅力ある農業経営と農業生活を指すことを目的にした「家族経営協定」の締結式が村就業改善センターで行われました。本村では今回が初めての協定であり、5組の夫婦の方々が車田村長と須賀川地域農業改良普及センターの佐々木所長の立会いのもと協定書に署名を行い、それぞれ抱負を述べました。

今回、締結された方は、次の方々です。(敬称略)

田子武幸・博子(川辺)  
小針金之・操(川辺)



協定書にサインをして、ガッツリ握手する小針金之と操さんご夫妻



全日空の受付で申請する生徒(泉中)

## はばたけ21夢飛行がプレゼント 中3年生全員に「スカイメイトカード」

はばたけ21夢飛行(大八木健治会長)では、昨年に引き続き村内の中学3年生を対象にスカイメイトカードを無料で支給するスカイメイト事業を行いました。

須釜中学校には日本航空、泉中学校には全日空の職員が出張して受付事務を行い、3年生全員にカードが贈られました。

スカイメイトカードは、航空チケットの当日販売額が5割引になるもので、国内航空大手3社で使用することができるものです。卒業を前に大きなプレゼントに生徒たちは大喜びでした。

# おめでとう 新一年生

村内入学児童は91人

「もうすぐ一年生。ランドセルを背負って早く学校へ行きたいな」と新入学児童は心待ちにしていることと思います。本年4月に村内の小学校に入学する児童総数は、昨年より7人多い91人となります。



## 川辺小学校 12人

児童氏名 保護者名

緑川 察志 伸広  
鈴木 文渉 正  
石川 雅隆 和典  
佐藤 寛典 禎二  
矢部 冬樹 正重  
須藤 優希 幸雄  
角田 里奈 正人  
鈴木 里奈 裕之  
酒井 毬衣 裕之  
矢吹 綾衣 賢治  
熊田 真衣 一彦  
丹内 翔美 彦也

## 玉川第一小学校 42人

児童氏名 保護者名

宗形 幸太 義幸  
岩谷 亮太 昭幸  
宗像 悟亮 一昭  
小林 将悟 広一  
曲山 拓也 幸広

木須 洸志 真一  
大竹 祐也 和久  
奥野 敬斗 勉恵  
車田 敬斗 弘明  
佐藤 桂輔 良直  
小針 桂輔 良直  
宇南山 健真  
吉田 聖照 浩則  
大竹 正彦 正照  
小針 秀平 武彦  
車田 清喜 正喜  
関根 悠平 秀樹  
湯澤 晃平 康雄  
小針 拓也 武則  
根本 稔也 康男  
下山 貴凌 豊隆  
坂本 ちづる 豊隆  
遠藤 ちづる 長一

## 須釜小学校 34人

児童氏名 保護者名

鈴木 志織里 浩勝  
小島 紗奈 正晴  
西村 夏帆 正明  
飯沼 志帆 好栄  
柳田 彩奈 隆吉  
仁井田 知恵子 誠隆  
矢吹 莉菜 誠隆  
添田 沙也加 浩美  
深谷 沙也加 武美  
車田 知穂 成次  
小針 由佳実 泰央  
白川 里実 一十六  
米原 実生 廣一  
鈴木 理奈 廣一  
車田 結香 宗和  
我妻 千重紀 浩之  
曲山 千重紀 浩之  
石井 紗希 源重  
矢吹 梓帆 源重

## 四辻分校 3人

児童氏名 保護者名

大野 拓磨 義進  
小原 聖樹 幸夫  
小原 俊哉 ちい子  
川上 宏樹 秀人  
佐藤 涼平 竹野  
鈴木 凌太 春美  
矢吹 翔太 百紀子  
大和田 翔太 瑞満  
阿部 未来 瑞満  
阿部 智美 政弘  
阿部 弘美 和之  
小針 彩美 和之  
小山田 智絵 弘  
木戸 ゆうこ 洋弘  
大原 愛香 勝広  
小原 知佳 春夫  
榊原 由衣 一夫  
小形 未佳 浩夫  
宗形 未佳 克夫  
小原 舞香 友勝  
鈴木 杏奈 正友  
鈴木 綾奈 尚正  
大和田 美穂 尚弘  
石森 穂穂 金弘  
須田 有美 潤一  
須田 大地 宏一

### 愛の献血 ありがとう

1月20日の献血者は次の39名でした。あなたの愛に感謝いたします。(敬称略)

〔東京精工工〕 16名  
鶴沼征一、遠藤利行、遠藤道義、加藤進、草野一代、車田姫子、小林輝美、小林克也、坂倉和男、坂本政勝、佐藤勝利、高宮理佳、永沼喜一、矢部政広、吉田辰良、吉田トミ子

〔福島双羽電機株〕 7名  
秋田秀男、有賀冬、石森とよ、稲川とく子、坂崎昭、鈴木春美、中島敏光

〔玉川村役場〕 16名  
石井春美、北村暢浩、車田勝一、小原幸春、小林治美、小針周吉、小針武彦、小針美子、塩澤美代子、鈴木輝美、仁井田健、真弓誠、溝井康夫、宮沢利広、森博、草野正博

ついでる場合は、村教育委員会(☎57-4633)までご連絡をお願いします。

## 平成11年度玉川村体育協会会長表彰

# 優秀選手などを表彰

林さん(南須釜)は親子で受賞

各スポーツ大会等で優秀な成績をおさめた個人や団体、またスポーツの振興に力を注がれた功労者、指導者を表彰する平成11年度村体育協会表彰式は、2月23日に村就業改善センターで開かれました。

今年度の受賞者は、スポーツ功労者1名、優秀指導者1名、優秀選手(個人)8名、優秀選手(団体)2団体でした。表彰式では、渡辺助次郎村体育協会会長から受賞者一人ひとりに表彰状と記念のクリスタルの盾が贈られました。剣道を通して人材育成に貢献されたスポーツ功労者を受賞した野口庄嗣さん(北須釜)が受賞者を代表して謝辞を述べました。

来賓の車田村長が「人生、そして人づくりの基本はスポーツです。スポーツを通してルールを守ることを、さまざまなことを学び成長します。これからの地域のリーダー、育成者、競技者として頑張ってください」とお祝いのご言葉を贈りました。

なお、受賞された皆さんは、次の一覧表のとおりです。

| 種別 | 氏名           | 住所  | 種目   | 主な成績                            |
|----|--------------|-----|------|---------------------------------|
| 1  | 野口庄嗣         | 北須釜 | 剣道   | 永年にわたり幼少年、成人剣士の指導を通して人材育成に貢献    |
| 2  | 大越善義         | 南須釜 | 〃    | 須釜少年剣友会を15年にわたって指導              |
| 3  | 林芳子          | 〃   | 〃    | 福島県総合体育大会婦人の部準優勝 全国家庭婦人大会出場     |
| 4  | 須釜少年剣友会      | 一   | 〃    | 浅川、石川、平田の各大会で少年の部団体優勝           |
| 5  | 大野廣樹         | 〃   | 自転車  | 福島県高等学校体育大会総合1位 全国高等学校総合体育大会8位  |
| 6  | 満井英樹         | 〃   | 陸上   | 福島県高等学校駅伝競走大会2位                 |
| 7  | 高橋由美子        | 川辺  | 〃    | 福島県高等学校駅伝競走大会2位                 |
| 8  | 眞野目雄治        | 山新田 | 野球   | 第81回全国高等学校野球選手権福島大会優勝           |
| 9  | 林奈穂子         | 南須釜 | 剣道   | 石川管内の各町村大会において全て優勝 中体連県南総合大会第2位 |
| 10 | 斉藤久矢         | 中   | 陸上   | 石川地区小体連陸上競技大会男子80mハードル走優勝(大会新)  |
| 11 | 関根さゆり        | 小高  | 〃    | 石川地区小体連陸上競技大会女子80mハードル走優勝       |
| 12 | 玉一小サッカー部Aチーム | 一   | サッカー | 石川地区小体連球技大会優勝                   |

## スポーツを通じて心身を鍛えよう

「スポーツ少年団」で団員指導者募集  
玉川村スポーツ少年団では、次により団員及び指導者を募集しています。

### 剣道スポーツ少年団

- 会費：年九千円
- 代表者：小針 周吉 (☎57-2548)
- 練習日：毎週月・木曜日 (☎57-2548)
- 場所：須釜小体育館 午後6時30分
- 会費：年九千円
- 代表者：大越 喜義 (☎57-3365)
- 練習日：毎週火・金曜日 (☎57-3365)
- 場所：村民体育館 午後6時30分

### サッカースポーツ少年団

- 練習日：毎週水・土曜日
- 場所：村民グラウンド
- 入会金：五千円
- 年会費：年1万2千円
- 代表者：国井 栄 (☎57-3236)

### ソフトボールスポーツ少年団

- 練習日：毎週日曜日
- 場所：村民グラウンド 午後3時
- 代表者：佐藤 豊勝 (☎57-3096・自宅)
- 事務局：増子 貞美 (☎57-4632・勤務先)

### ミニバスケスポーツ少年団

- 練習日：毎週水・土曜日 午後7時
- 場所：須釜小体育館
- 会費：月千円
- 監督：石森 和二
- 事務局：車田 悦夫 (☎57-3908)



～縄跳び大会より～

## 幼児の安全を守る チャイルドシートが義務化

平成12年4月1日から施行

道路交通法の一部が改正され、4月1日から6歳未満の幼児を乗車させて運転する場合は、規定のチャイルドシートに乗せることが義務化されます。

もし、違反した場合は、罰金・反則金はありませんが、違反点1点となります。

なお、車の構造上の問題やその他不適切な状態の時は規制の対象から外れる場合もあります。

◆「規定のチャイルドシート」  
：道路運送車両法の「保安基準」に適合するもので、幼児の発育程度に応じた形状のものでなければなりません。

### 春の全国交通安全運動

4月6日～15日

春の全国交通安全運動は、4月6日から15日までの10日間行われます。交通ルールを良く守り、事故にあわないよう注意してください。

## 変わります 浄化槽の届出先

平成12年4月1日から村長へ

浄化槽の設備及び構造の変更（住宅の新築などによる建築確認申請を伴う場合を除く）をするとき、浄化槽法の規定に基づき、事前に県知事に届出をすることが義務付けられていますが、4月1日からは、県知事に代わり玉川村長に届出することになります。

※お問い合わせ先 村住民課（☎57-4624）

| 届出等が必要となる場合       | 提出書類        | 届出先        |
|-------------------|-------------|------------|
| 浄化槽を設置しようとするとき    | 浄化槽設置届出書    | 玉川村<br>住民課 |
| 設置した浄化槽の使用を開始したとき | 浄化槽使用開始報告書  |            |
| 浄化槽を廃止したとき        | 浄化槽廃止報告書    |            |
| 技術管理者を変更したとき      | 技術管理者変更報告書  |            |
| 浄化槽管理者を変更したとき     | 浄化槽管理者変更報告書 |            |

出生・死亡届の際

## 職業、産業を記入

～人口動態調査～

厚生省では人口動態調査を毎年実施しています。この調査は皆さんからの戸籍の届出書をもとに出生や死亡の調査をするものです。

なお、本年は国勢調査の年なので次の期間及び対象者には、届出書に「職業」と「産業」の記入をお願いすることになります。

〔調査期間〕平成12年4月1日から平成13年3月31日まで

〔調査対象者〕出生・死亡・死産・婚姻・離婚届を出される方々

## 労働保険の年度更新

5月22日が申告期限

平成12年度の労働保険の年度更新手続きは、お済みでしょうか。

まだ、手続きがお済みでない方は、5月22日が申告期限です。最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局で手続きをされますようお願いいたします。

福島労働局総務部労働保険徴収室  
（☎24-5360-4607）

## 環境にやさしい農業

### 農業資材は 正しく処理を

#### 農業用廃プラ回収強化月間

農業用使用済プラスチック（ハウス、マルチ等で不要になった塩化ビニール、ポリエチレンなど）は、農業者自らの責任で適正に処理することが義務付けられています。

石川地方農業用廃プラ適正処理推進協議会では、4月を回収強化月間として次により回収を行います。

〔回収日〕 4月26日（水）9時～15時  
〔回収場所〕 JA泉基幹支店倉庫  
〔処理費用〕 専用袋（100×90）1枚800円です。

〔問い合わせ先〕 村農政課又はJA支店

## 伝言板

2000春の空港まつり開催

### 国際色豊かなイベント

3月26日は福島空港へGO!

春恒例の『空港まつり』が開かれます。昨年6月から国際定期路線が開設されて、今年の空港まつりは、国際色豊かなイベントがいっぱい。

- ◆と き 平成12年3月26日（日）  
午前9時～
- ◆と ころ 福島空港ターミナルビル及び  
野外特設会場

- ◆主なイベント
  - ▶中国・韓国の特産見本市
  - ▶韓国キムチ作り教室
  - ▶中国シネマシアター
  - ▶中国バラエティーショー
  - ▶地元特産品青空市など



## 3月4月の健康ごよみ

- 3月
  - 17日（金）1歳児相談会 …… 保 受
  - 午後1時30分～
- 4月
  - 5日（水）ポリオ予防接種 …… 須 受
  - 午後0時45分～
  - 6日（木）ポリオ予防接種 …… 保 受
  - 午後1時～
  - 7日（金）1歳6カ月児健診 …… 保 受
  - 午後1時～
  - 9～10カ月児健診 …… 保 受
  - 午後1時30分～
  - 14日（金）歩こう会 …… 保 受
  - 午前9時～
  - 18日（火）母親教室 …… 保 受
  - 午前9時15分～
  - 育児教室 …… 保 受
  - 午後1時～
  - 19日（水）3～4カ月児健診 …… 公立 受
  - 午後1時30分～

保：保健センター 須：須釜公民館  
公立：公立岩瀬病院 受：受付時間

## 寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。（村社会福祉協議会）

- 南須釜の小原昭治さん
- 小 高の國井武治さん
- 中 高の小林敏雄さん
- 四辻新田の須田三枝子さん
- 蒜生の真弓敬吉さん
- 蒜生の溝井美江さん
- 南須釜の大野貞夫さん
- 竜崎の三吉重敬さん
- 南須釜の大野佐治さん
- 南須釜の大野重和さん
- 川辺の須釜政利さん
- 山小屋の我妻利夫さん
- 福島空港感謝祭実行委員会から 10万円
- 東京玉川会から「ふるさと福祉事業」として 24万円

## お誕生おめでとうございます

（12月下半期・1月届出分）

| 地 区 | 出生児氏名 | 保護者名 |
|-----|-------|------|
| 岩法寺 | 佐藤 尚哉 | 健 太  |
| 南須釜 | 宗形 美希 | 光 雄  |

## おくやみ申し上げます

（12月下半期・1月届出分）

| 地 区  | 死亡者氏名  | 年齢 | 世帯主名 |
|------|--------|----|------|
| 川 辺  | 須釜 半治  | 50 | 松 子  |
| 〃    | 土田 呈   | 59 | 呈    |
| 蒜 生  | 橋本 雄次  | 48 | 計 子  |
| 〃    | 真弓 シゲ  | 91 | 敬 吉  |
| 〃    | 溝井 松雄  | 52 | 美 江  |
| 小 高  | 國井 武一  | 71 | 武 治  |
| 中    | 小林 和夫  | 72 | 敏 雄  |
| 南須釜  | 小原 トク  | 77 | 安 春  |
| 〃    | 大野 マサヨ | 72 | 重 和  |
| 〃    | 大野 佐七  | 79 | 佐源治  |
| 〃    | 大野 ツメ  | 96 | 貞 夫  |
| 山小屋  | 我妻 フチ  | 91 | 利 夫  |
| 四辻新田 | 須田 正雄  | 85 | 三枝子  |

## 村のようす

（12年3月1日現在）

|   |            |
|---|------------|
| 🏠 | 1,807戸(+3) |
| 👤 | 7,616人(+4) |
| 👤 | 3,753人(+3) |
| 👤 | 3,863人(+1) |

国民年金保険料  
3月分  
【納期限は3月15日（水）です。  
忘れずに納めましょう！】

## 花愁短歌会玉川支部詠草集——村公民館

ワゴン車のミラーに映る阿武隈の瀬波にうすき半輪の月  
小針 登里

歌詠みの前に出でたり父母の影確かむ目にはうすき消えゆく  
吉田 沙代

健やかにグイヤモンド婚迎えんか子らにも愛の目を向けられて  
真弓 はん

瑞穂なる稲を刈り取れ挿し入れ帯も添えつつ氏神に供う  
満井はなよ

山は待つ草の春るこの季節のぼりゆくのも老いの楽しみ  
曲山さくみ

食卓に載りしみかんの色艶の良くて師走の日の暖かき  
川崎美智子

シリーズ

## 今日の食卓 ㊤

今月のお題は  
「野菜をたっぷり取るなら  
煮て食べよう」



今月は、2月26日に「親子ふれあい料理教室」で作りました野菜がたっぷり取れる一品を紹介します。この教室は、玉川村食生活改善推進員よつばの会が開いたもので、父と子5組、母と子13組で46名参加しました。「雑ずし」「三色菱ずし」「貝だくさんポトフ」「フルーツヨーグルト」を作り、午後は親子ゲームで楽しい一日を過ごしました。

### 『貝だくさんポトフ』

1人分エネルギー量53Kcal

— 材料(4人分) —

- チンゲン菜 50g ●コーン 20g ●こしょう 少々
- 人参 40g ●木綿豆腐 100g ●パセリ 10g
- しいたけ 4枚 ●コンソメ 2 1/2個 ●水 4カップ
- ジャガイモ 60g ●塩 少々

— 作り方 —

- ①チンゲン菜～洗って3つに切る。人参～幅1cmの短冊に切る。しいたけ～石づきをとり3つに切る。ジャガイモ～皮をむいて大きめの一口大に切る。木綿豆腐～大きめの一口大に切る。玉ねぎ～大きめの一口大に切る。コーン～水を切っておく。
- ②鍋にコンソメ、水を入れ、ジャガイモをいれて煮る。火が通ったら、しいたけ、人参、玉ねぎ、コーン、豆腐を入れて味を整える。最後にチンゲン菜をいれ火が通ったら出来上がり。
- ③皿に盛り、みじん切りのパセリを散らす。

(ワンポイントアドバイス)～

～野菜は白菜、キャベツ、ほうれん草、カブなど何でもOKです。



順徳天皇が火葬された「真野御陵」

## 私のふるさと — 新潟県真野町 —

高林 静 子(中)



私のふるさととは、新潟県の佐渡ヶ島にある真野町です。佐渡ヶ島の中央に位置する真野町は歴史と文化、そして豊かな自然の町です。その昔、流人の島だった佐渡には、承久の乱に敗れた順徳天皇や日蓮宗の開祖日蓮聖人、そして能楽を大成した世阿弥など偉大な人達が流され、その影響から素晴らしい文化が生まれました。町内には、順徳天皇が暮らした真野宮や火葬場となった真野御陵が残っております。現在は、佐渡歴史伝説館という資料館があって、佐渡の

貴重な歴史資料を見ることができそうです。日本海の青く澄んだ、波おだやかな海は、海水浴、釣り、ウインドサーフィンやダイビングなどのマリンスポーツで賑わっています。また、真野湾に沈む夕陽は、波間を照らし、その美しさは、とても感動的ですからいいものです。佐渡と言ったら金山が有名だと思えますが、真野町にある「西三川金山」は平安時代に発見されたもので、佐渡最古の金山と言われ、豊臣秀吉の時代には、年間250キロも掘られたそうです。現在は、「ゴールドパーク」という砂金とりが体験できる施設があります。

今年、二〇〇〇年という区切りのよい輝かしい年の幕開けとなりました。

私の実家は、旧小高小学校下のタバコ屋でした。子供の頃、我が家の店では、タバコ雑貨などを売っていました。食事の時に客が来て対応するのが嫌だったことを覚えています。今は、甥が食堂をやつてがんばっています。

私の子供の頃の遊びというと、冬は田んぼに水を張って、凍らしてスケートをよくやったものです。夏は、阿武隈川での水遊びをして、ひと夏に背中が2、3回剥けていました。あれから四十数年になりました。そして私は、今年、還暦を迎える歳となりました。現在は、

東京の東村山市に住んでおります。ここに住んで二十年になります。電車で新宿に三十分、池袋まで三十分という所に位置しており、西武ライオンズのフランチャイズ『西武球場』(所沢市)にも近いです。

東京と言いましても緑も多く、畑もたくさんあります。休日には、友人と多摩湖の周りを歩いています。風光明媚なところでもあり、二時間ぐらいかかりますがとても気持ちの良い時間を過ごしております。

最後に、玉川村の皆さん、そして東京玉川会の皆さん、お身体には十分に気をつけてお過ごしください。今度、また東京玉川会の総会でお会いできることを楽しみにしております。

東京玉川会コーナー



## 心に残る 我がふるさと 『子供の頃の思い出』

東京都東村山市  
溝井 倉 光さん  
(小高出身・溝井 倉 夫さんの叔父)



石川町母畑のリンゴ園で(左端が私)